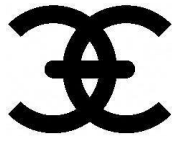


NPO法人かさおか島づくり海社 ～笠岡諸島～（岡山県）



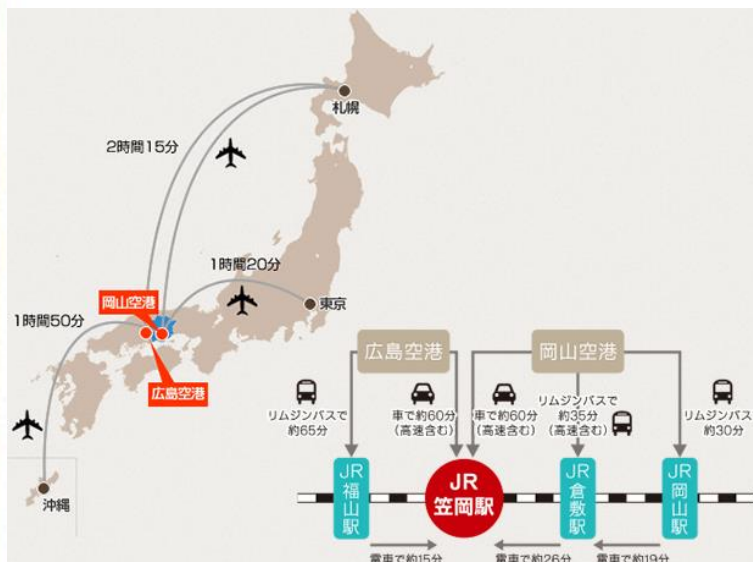
NPO法人かさおか島づくり海社～笠岡諸島～HP
<https://www.city.kasaoka.okayama.jp/>

笠岡諸島は岡山県の南西端の笠岡市沖にあり、瀬戸内海を中心に浮かぶ笠岡諸島は、大小31の島々からなっています。その内の高島、白石島、北木島、真鍋島、大飛島、小飛島、六島の7島が有人島で、島民の数は約700人から60人足らずまで、基幹産業も石材業から漁業・観光業など、それぞれに特色がある島が連なっています。

地図



交通・アクセス情報



観光情報



日本遺産

「知ってる!? 悠久の時間が流れる
石の島～海を越え、日本の礎を
築いた せとうち備讃諸島～」

瀬戸内備讃諸島の花崗岩と石切り技術は長きにわたり日本の建築文化を支えてきました。

日本の近代化を象徴する日本銀行本店本館などの西洋建築、また古くは近世城郭の代表である大坂城の石垣など、日本のランドマークとなる建造物が、ここから切り出された石で築かれています。島々には、400年に渡って巨石を切り、加工し、海を通じて運び、石と共に生きてきた人たちの希少な産業文化が息づいています。

世紀を越えて石を切り出した丁場(ちょうば)は独特の壮観な景観を形成し、船を操り巨石を運んだ民は、富と迷路の様な集落を遺しています。今なお、石にまつわる信仰や生活文化、芸能が継承されています。

連絡先

岡山県笠岡市産業部 商工観光課

TEL 0865-69-2147

パンフレット

<https://www.city.kasaoka.okayama.jp/uploaded/attachment/27891.pdf>

日本遺産PR動画

https://youtu.be/Wg9En_j80kw



島からのお取り寄せ



北木島の天然灰干し『魚々干し』

潮の流れが速い瀬戸内海で鍛えられた魚たちを、古くから保存食を作る方法として行われてきた製法「灰干し」で美味しく仕上げました。三宅島の火山礫を北木島の石材加工技術で砕いた灰を用いて、魚の余分な水分と臭みを吸着しています。

値段：魚々干 今日漁りセット（とっとぼし・きょうのいさりセット）3,240円

◇内容量：その日水揚げがあった季節のおさかなを、金額分の詰め合わせでお届けします。※魚種や大きさは、その都度異なります

◇素材：笠岡諸島近海でその時獲れた天然魚介類のうち3種。魚種はタイ・タコ・イカ・アジ・サワラ・タチウオ・シタビラメ・サヨリを予定。

※ご希望の魚種がある場合はその旨ご注文時にお書き添えください。可能な範囲で対応させていただきます。

※この商品はクール便でのお届けとなります。

笠岡諸島 瀬戸の島のり

笠岡諸島近海はじめ瀬戸内海で獲れた海苔にこだわりの両面味付けを施しました。

ちょっと大人向けでピリ辛な風味と、まろやかな味はお子様もお気に入りの味に仕上げております。

パッケージデザインには、笠岡諸島・真鍋島の子どもの版画作品を用いました。

◆内容量 6切れ12枚×10包 1,300円
6切れ12枚×5包 700円

※高温多湿を避け、低温・乾燥した場所で保存してください。

ふるさと納税

<https://www.city.kasaoka.okayama.jp/site/furusato/>



島での暮らし



島での生活

◆移住支援：「島暮らしお試し住宅」（北木島）

移住を希望される方に島の良さも不便さも事前に味わってもらうことが、より良い移住に繋がると考え実施しています。自由に散策して島を体感していただく他、ご相談に応じて地元住民との交流の場を設けるなどのサポートも行っています。

1泊2,000円/長期割引あり

◆交流イベント：「島の大運動会」（各島）

笠岡諸島で、各島同士の交流を目的に始まった「島の大運動会」は、1998年に北木島で第1回目が開催されました。以降は、毎年各島の持ち回りで行われております。住民や出身者ら、幼児から高齢者まで数百人が集まり、種目に挑みます。

◆島の行事：「白石踊」（白石島）

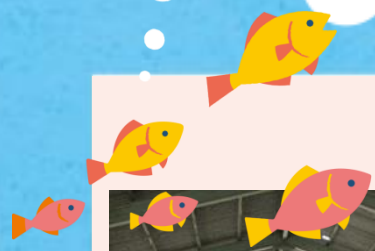
国の重要無形民俗文化財に指定されています。源平合戦での戦死者を慰霊するために始まったと伝えられており、白石島の伝統行事として毎年8月のお盆の期間演じられるほか、観光用として7月中旬から8月上旬にかけて白石島海水浴場の砂浜においても披露されます。

◆島の行事：「走り神輿」（真鍋島）

真鍋島の八幡神社の行事で、3体の神輿が島の通りを猛烈な勢いで駆け抜ける勇壮な行事。神輿をかつく前には必ず棒術と獅子舞を行い、危険な箇所を清めてから神輿を出します。八幡神社から下りた御輿が、前の浜で飾り立てた漁船に乗せられ、海を渡って本浦地区に上陸し、その後、島の通りを駆け抜けるところが最大の見せ場です。



島での暮らし



島での仕事

漁業、観光業、石材業など、島では定期的な求人等はありませんが、短期的な仕事の手伝いなどの関わりを通じて雇用に至るケースもあります。



移住に関するガイド

◆特定非営利活動法人かさおか島づくり海社
TEL:0865-68-3741
もしくはホームページよりお問い合わせください。
<https://www.shimazukuri.org>

就職に関するガイド

◆ハローワークインターネットサービス
<https://www.hellowork.mhlw.go.jp/>

◆特定非営利活動法人かさおか島づくり海社
TEL:0865-68-3741
もしくはホームページよりお問い合わせください。
<https://www.shimazukuri.org>

